

令和4年度朝日村社会福祉協議会事業報告

朝日村社会福祉協議会では、数年にわたる新型コロナウイルス感染症の影響により縮小を余儀なくされた地域のつながりづくりや支え合い活動などを改めて進めるとともに、こうした社会情勢によって顕在化した経済的困窮など村民個別の生活課題や困りごとの支援にも取り組みながら、誰もが住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を送ることができる社会の実現を目指して各種事業を実施しました。

主 要 事 業

1 地域福祉事業

- (1) 緊急小口資金等特例貸付制度への対応と継続的な支援
- (2) 相談事業の強化
- (3) フードドライブの実施と食糧支援事業を通じた相談支援
- (4) 日常生活自立支援事業、生活困窮者自立支援事業による当事者支援
- (5) 高齢者の社会参加と生きがや仲間づくりを通じて介護予防につなげる各種講座の企画、実施
- (6) 災害に備えた支え合い意識の醸成
- (7) 福祉教育への取り組み

2 社協会費、赤い羽根共同募金の配分金を原資とした地域福祉事業

- (1) 福祉のつどいによる地域のつながりの再生
- (2) ボランティア活動や生活支援サービス活動の振興、育成及び活動支援
- (3) 各種団体、保育園、小学校などの活動助成
- (4) 高齢者、障がい者、子どもたちなどのための事業
- (5) 介護予防事業、介護者支援事業
- (6) 広報、啓発事業

3 介護サービス事業

介護サービスは、利用者やその家族の暮らしを維持する上で欠かせないものであることを踏まえ、利用者それぞれの状況に合わせた介護を提供するとともに、常にご家族などとの連絡・調整を行いながら事業所運営を行いました。また施設内での感染症蔓延リスクを減らすため、法令等に基づく必要な予防対策を実施しました。

- | | |
|--------------|----------------|
| (1) 通所介護事業 | (2) 訪問介護事業 |
| (3) 居宅介護支援事業 | (4) 通所型サービスA事業 |

1 役員等構成

(令和5年3月31日現在)

理事	12名	会長1名・副会長1名
監事	2名	
評議員	13名	

2 職員構成

(兼務の表記は省く)

(令和5年3月31日現在)

所属名	正 規	嘱 託	非常勤職員	計	前年比較増減
事務局長	1	0	0	1	0
総務・地域福祉係 通所型サービスA	3	0	2	5	△1
訪問介護係	1	1	3	5	△1
通所介護係	5	1	18	24	+1
居宅介護支援係	1	1	3	5	△1
計	11名	3名	26名	40名	

3 事業の概要

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

事業(係)区分	事業内容等	詳細
総務・地域福祉係		
業務監査		<p>○決算監査 5月25日 出席者 監事2名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 令和3年度決算、業務執行及び財務状況に関する監査 <p>○中間監査 11月21日 出席者 監事2名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 令和4年9月30日までの業務執行及び財務状況に関する監査 <p>○月例検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧問税理士による毎月の経理帳簿、通帳残高等の確認及び財務諸表の報告
理事会		<p>(第1回) 6月6日 出席理事12名 監事1名</p> <p>議案第1号 令和3年度朝日村社会福祉協議会事業報告承認</p> <p>第2号 令和3年度朝日村社会福祉協議会一般会計収支決算承認</p> <p>第3号 朝日村社会福祉協議会社会福祉充実計画</p> <p>第4号 朝日村社会福祉協議会理事候補者の推薦</p> <p>第5号 朝日村社会福祉協議会評議員候補者の推薦</p> <p>第6号 令和4年度第1回朝日村社会福祉協議会評議員会</p> <p>(第2回) 12月5日 出席理事11名 監事2名</p> <p>報告第1号 令和4年度朝日村社会福祉協議会業務中間報告</p> <p>議案第1号 朝日村社会福祉協議会ハラスメントの防止に関する規程の制定</p>

<p>理事会</p>	<p>議案第2号 朝日村社会福祉協議会理事候補者の推薦 第3号 朝日村社会福祉協議会評議員候補者の推薦 第4号 令和4年度第2回朝日村社会福祉協議会評議員会</p> <p>(第3回) 3月6日 出席理事11名 監事2名</p> <p>議案第1号 朝日村社会福祉協議会副会長の選定 第2号 令和4年度朝日村社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号) 第3号 令和5年度朝日村社会福祉協議会事業計画 第4号 令和5年度朝日村社会福祉協議会一般会計予算 第5号 令和4年度第3回朝日村社会福祉協議会評議員会 報告第1号 朝日村社会福祉協議会職員給与規程改正の専決処分報告</p>
<p>評議員会</p>	<p>(第1回) 6月20日 出席評議員11名 監事2名</p> <p>議案第1号 令和3年度朝日村社会福祉協議会事業報告承認 第2号 令和3年度朝日村社会福祉協議会一般会計収支決算承認 第3号 朝日村社会福祉協議会社会福祉充実計画 第3号 朝日村社会福祉協議会理事の選任</p> <p>(第2回) 12月20日 出席評議員13名</p> <p>報告第1号 令和4年度朝日村社会福祉協議会業務中間報告 議案第1号 朝日村社会福祉協議会理事の選任</p> <p>(第3回) 3月13日 出席評議員12名</p> <p>第1号 令和4年度朝日村社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号) 第2号 令和5年度朝日村社会福祉協議会事業計画 第3号 令和5年度朝日村社会福祉協議会一般会計予算</p>

<p>支部長会</p>	<p>○5月27日(文書による依頼) 参集者 各地区の社協支部長35名 依頼内容 令和4年度社協会費の募集について 福祉貯金箱の交換について</p>
<p>会費の状況</p>	<p>○会費総額 1,411,800円 普通会員(1,200円) 1,044世帯 1,252,800円 賛助会員(2,000円) 7世帯 14,000円 特別会員(5,000円) 1世帯 5,000円 企業・団体会員(1口5,000円) 23社(28口) 140,000円</p>
<p>寄付金品の状況</p>	<p>○寄付金 総額941,807円(個人8名・団体6件・その他1) ○寄付物品 (8名2団体) 折りたたみベット2台・松茸・切り花・果物・野菜・タオル・CD等</p>
<p>地域福祉活動 (活動支援事業)</p>	<p>○福祉のつどい ～思いを寄せ会う～ 第1弾 福祉講演会 講師 手話講師 上嶋 清子 様 演題 「ろう文化ってなに？」 8/28 中央公民館 80名参加 第2弾 お茶に呼ばれましょや! 村内公民館各所で分散開催 小野沢地区(9/12 34名参加) 古見地区(9/26 28名参加) 針尾地区(10/23 30名参加) 西洗馬地区(10/23 43名参加) 入三地区(10/31 18名参加) ○事務局業務を通じた活動支援や事業助成 ①朝日村ボランティア連絡協議会(加盟10グループ) ・交流イベント「朝日村ボランティアのつどい」開催 9/30 朝日ゲートボール場にて 67名参加 ・ボランティア研修会 講演会 講師 曹洞宗萬年山 瑞松寺住職 茅野俊幸 様 演題 「伝える、つなぐ、創る活動へ」 ～鳥の眼、虫の眼のボランティア活動～ 3/3 中央公民館講堂にて 62名参加 ②長寿会連絡会(古見長寿会、針尾長寿会 かたくりの里へ友愛訪問) ③朝日村知的障がい者育成会 ・ウォーキング交流会開催 ④朝日村遺族会 ・戦没者慰霊祭への協力 9/17忠魂碑清掃他</p>

<p>地域福祉活動 (活動支援事業)</p>	<p>○地域サロンボランティア活動の支援、助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 村内12か所 (13地区) ・地域サロン延べ開催回数32回 延べ参加者数350名 ・地域サロン交流会 (8/26 えべやにて 10名参加) <p>○障がい者「希望の旅」実施</p> <p>10/2 山梨県笛吹市へ 23名参加</p> <p>○災害ボランティア講座</p> <p>令和3年9月茅野市宮川土石流災害 視察研修 7/26 16名参加</p> <p>○村内当事者団体等への助成事業</p> <p>デイケアたんぽぽ 精神障がい者家族会</p>
<p>地域福祉活動 (生活支援事業)</p>	<p>○朝日有償生活支援サービス「いいせ」の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力会員47名 ・相談件数13件 活動者数9名 延べ支援回数32回 <p>(支援内容) タイヤの積下し、掃除、パソコンの操作支援 庭木の剪定等</p> <p>○総合相談事業「ぷらっとふらっとカフェ」事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役場の特定健診の会場で開催 回数3回 ・総開催数12回 相談件数7件 <p>○公共交通機関利用援助事業 (移動手段の確保や生活の質の向上を支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くるりん号 初回利用援助 支援1名 <p>○一人暮らし高齢者ふれあい料理配食事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12/28実施 配食数98名 <p>○福祉有償運送事業 (公共交通機関の利用が困難な方の村外への通院支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録者数13名 (身体障がい3名・精神障がい4名・要介護者5名・他1名) ・延べ利用回数30回 <p>○福祉車両貸出事業 (要介護者等の通院や外出、社会参加を促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間貸出 8名 延べ18回 <p>○福祉用具貸出事業 (短期間の貸出による介護支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間貸出件数38件 貸出品 車イス、ポータブルトイレ、吸引器 <p>○世代間交流促進事業</p> <p>CSはちもりコーディネーターとの連携による福祉教育交流実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/11 中学生による朝日村の歴史を探る高齢者とのつどい 6名参加 ・9/2 障がい者スポーツボッチャによる交流(トレセンにて) 40名参加 ・10/14 鉢盛中学校見学とモルックによる交流会 33名参加 <p>○家庭介護教室</p> <p>テーマ「施設の上手な使いかた」 9/28 えべやにて 25名参加</p>

<p>(日常生活自立支援事業)</p>	<p>○日常生活自立支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽度の認知症や知的、精神障がい等の方を対象とし、福祉サービスの利用援助を基本に、必要に応じて日常の金銭管理や通帳等の預かりサービスを通じた生活上の支援を行う事業 ・契約者数4名 ・延べ支援回数67回 病院等への支援者会議出席 5回
<p>(生活困窮者自立支援事業)</p>	<p>○生活困窮者自立支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援相談機関「まいさぼ」の朝日村での窓口として初期相談を行い、関係機関と連携しながら自立に向けた支援を行う事業 新型コロナウイルスによる生活困窮世帯への相談支援を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数8件 延べ支援回数10回 <p>○あんしん創造ネット事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民と協働し、ゴミ蓄積の世帯を清掃活動支援 1件 <p>○フードドライブ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーマートでの回収 18kg ・米等寄贈者 29名(1,790kg集まる) <p>○緊急食糧支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ渦の影響等により生活に困窮し食糧を必要とする世帯へ、地域の方から寄贈された米等を無償で配布し、合わせて生活相談を行うことで継続的支援や他機関との連携につなげる ・食糧配布及び相談実施延べ件数68世帯
<p>(生活福祉資金貸付事業)</p>	<p>○生活福祉資金貸付事業（コロナ特例）</p> <p>新型コロナウイルスによる減収や休業等により生活困窮となった世帯へ当面の生活費を貸付ける国の「緊急小口資金」及び「総合支援資金」特例貸付制度に基づき相談対応、調査、申請書類作成を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 6件 貸付件数2件 貸付金額 85万円 朝日村の累計貸付額 825万円（R2、3月～R4、9月終了）
<p>(啓発・普及・広報事業)</p>	<p>○朝日村社会福祉大会(表彰式典のみ開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/6 朝日村役場大会議室 ・表彰（篤志寄付者5名 1団体）（ボランティア功労1団体） <p>○あさひ有償生活支援サービスいいせ研修会</p> <p>研修会 演題 「認知症高齢者の暮らしについて考える」 講師 井上信宏 様 信州大学経法学部教授 2/20 中央公民館講堂に 34名参加</p> <p>○イベントの開催（閉じこもり予防と新たな仲間づくり、生きがいくくり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性限定運動講座 9回開催 延べ参加者数53名 ・男性限定料理講座 2回 延べ参加者数12名

	<p>赤い羽根 共同募金事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○長野県共同募金会朝日村支会の募金運動に係る事務局業務 <ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金の広報、募集、取りまとめ、統計等に係わる業務 ・募金総額779,750円 ○募金の配分金を使った地域福祉事業、助成事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・配分金額589,010円
	<p>その他事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○松本ブロック社協による広域圏での取組み <ul style="list-style-type: none"> ・松本ブロック社協 事務局長・担当者会議2回 10/18 塩尻市 SDGS研修会参加 ・資質、サービス向上のための研修会の開催 ・災害ボランティア部会担当者会議5回 ・権利擁護部会担当者会議1回 ・松本ブロック社協ボランティア交流集会開催 11/19 塩尻市 「子ども食堂について」 ・介護保険事業等担当者会議2回 (各社協のコロナ対応、通所利用者減について協議) ○松安筑成年後見ネットワーク協議会への参画 ○民生児童委員との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・民生児童委員会への出席、連絡相談、社協事業への参加・協力依頼
	<p>会議・研修</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染予防への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回の定例対策会議開催 ・感染予防対策の実施、抗原検査キットの配布 ○塩尻、山形、朝日地域自立支援協議会 出席 (R4 設立) <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援センターボイスへ職員派遣に伴う打ち合わせ会議(4回) ○情報共有とサービス向上のための定例会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・職員全体会議 毎月1回 ○業務に関する会議や資質向上のための研修会等への参加 ○利用者、職員の安全確保のための訓練実施 <ul style="list-style-type: none"> ・6月30日 豪雨による水害を想定した避難訓練 ・10月26日 火災避難訓練 ○松安筑成年後見ネットワーク協議会への参画

通所介護事業（デイサービスセンターかたくりの里）

- 営業日数 309日
- 契約者数 63名
- 延べ利用人数 7,135名

介護度別利用者内訳

（令和5年3月31日現在 単位：名）

年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
R4	1	13	14	21	5	8	1	63
R3	0	4	12	24	7	11	2	60
R2	0	0	14	22	8	8	4	56

※要支援1・2には総合事業対象者を含む

3期比較

年度	営業日数	延べ利用人数	1日平均利用者数
R4	309	7,135	23.0
R3	302	7,374	24.4
R2	309	7,468	24.1

- 新型コロナウイルス感染症への徹底した予防対策の実施
- 看護師や作業療法士などの専門職によるリハビリの一層の充実
- 家族・医療機関・ケアマネージャー・村の包括支援センターなど、関係者とのきめ細かい情報共有や意思疎通を常に行い、自宅での「看取り」（13件）に対応
- 医療的ニーズの高い利用者に対して、主治医や訪問看護師との連携を図りながら適切な医療処置を実施
- 認知症実務研修を受講した専門性の高い職員を中心に認知症の方が安心して過ごせる環境作り
- タブレット式端末の導入による利用者サービスの向上と業務の効率化
- 音楽療法の実施
 - ・古池美佐江先生、歌声ボランティアによる月3回の音楽療法の実施
- 理容サービス
 - ・毎月2回程度 村内理美容店の協力により、かたくりの里での出張散髪を実施
(年間延べ利用者数 115名)
- 科学的介護推進体制加算LIFE（ADL加算）に向けた準備、評価データ入力R5,3月開始
- 行事
 - ・誕生会（2か月ごと）
 - ・季節の行事（新年会 書初め 節分 運動会, 七夕 忘年会）
 - ・季節のお風呂（りんご湯）（しょうぶ湯）
 - ・見学、外出等（村内での花見、紅葉狩り実施）
 - ・趣味活動（切り絵 折り紙 野沢菜漬け おやつ作り等）
 - ・創作活動（希望者によるぬいぐるみ作りや貼り絵などの創作活動 作品は文化祭等で展示）
 - ・特別昼食（握り寿司 各地の郷土料理）
 - ・デザートバイキングの実施（月1回 午後のおやつをバイキング形式とし、好きな物を選択）

○交流、訪問等

- ・鉢盛中学生職場体験
- ・古見長寿会（蕎麦の寄付）、針尾長寿会（お茶菓子の寄付）

○情報共有とサービス向上のための会議や研修

- ・デイサービス職員連絡会議（月1～2回） デイサービス職員全体会議（月1回）
- ・業務に関する会議等
地域ケア会議 介護保険事業所説明会 コロナ対策会議
- ・資質向上等のための会議、研修等
感染症に関する研修 個人情報及びプライバシー保護についての研修
認知症に関する研修 緊急時の対応に関する研修 身体拘束についての研修
倫理及び法令遵守に関する研修 非常災害時の対応に関する研修

○その他

- ・防災避難訓練（水害避難訓練、火災避難訓練）
- ・デイだより（利用者、家族向けの感染症予防などの情報を含む便り）の発行 月1～2回

○ボランティア受け入れ

（デイボランティア、コーヒーボランティア、傾聴ボランティア他、村内外からのボランティア活動）

※感染予防の観点から見合わせた事業

- ・外出昼食
- ・家族会の開催（家庭介護教室は実施）
- ・小学生・わくわく館の児童との交流

訪問介護事業（ホームヘルプステーションあさひ）

【介護保険法による、要介護者へのホームヘルプサービス】

- 営業日数 361日
- 契約者数 23名
- 延べ利用人数 1,802名

介護度別利用者内訳 (令和5年3月31日現在 単位：名)

年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
R4	4	1	3	3	1	4	0	16
R3	2	0	1	2	1	3	1	10
R2	0	0	1	0	1	1	2	5

※要支援1・2には総合事業対象者を含む

3期比較

年度	延べ利用人数	延べサービス提供時間	延べサービス提供回数
R4	1,802	1,533	2,099
R3	1,301	1,264	1,605
R2	1,093	914	1,164

- 令和4年度も感染防止対策を実施しながらサービスの提供にあたりました。
- 認知症状の悪化や日常生活動作の悪化により毎日訪問に入り、在宅生活を継続できるよう支援しましたが、結果的に施設入所となる傾向がみられました。
- 要支援者へのサービスが増えました。自立生活支援・重度化防止のため、専門職としての自覚と知識を職員一人ひとりが高い意識を持ちながらサービスに努めました。

【障がい者総合支援法による、障がい者へのホームヘルプサービス】

契約者数 2名 ・延べ利用回数 210回 ・延べサービス提供時間 278.5時間

【朝日村からの受託事業「福祉輸送サービス事業」によるサービス】

村からの受託実績なし

○情報共有とサービス向上のための会議や研修

- ・ヘルパー会議（月1回）
- ・業務に関する会議
 - 利用者支援会議等への出席 新型コロナウイルス対策会議
 - ヘルパー研修

居宅介護支援事業（居宅介護支センターかたくりの里）

○契約者数 158名

○ケアプラン作成延べ件数 1,775件

○月別ケアプラン作成件数 (単位：件)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R4	147 (71)	143 (70)	143 (68)	145 (71)	141 (67)	151 (75)	143 (73)	148 (77)	148 (78)	148 (76)	160 (86)	158 (80)	1,775 (894)
R3	150 (71)	149 (70)	152 (74)	157 (77)	159 (79)	157 (77)	162 (71)	158 (74)	156 (76)	146 (69)	143 (66)	144 (67)	1,833 (871)
R2	142 (49)	148 (56)	151 (57)	143 (54)	144 (56)	144 (58)	149 (60)	146 (63)	154 (64)	153 (66)	145 (66)	145 (65)	1,764 (714)

() 内は朝日村からの委託事業「介護予防及び総合事業対象者ケアプラン」作成件数の内数

○新型コロナウイルス感染症への徹底した予防対策の実施と家族からの相談対応。□

○家族や医療機関、介護サービス事業者など関係者とのきめ細かい連携によるケアプランの作成

○包括支援センターとの連携しながら要支援や総合事業対象者へのプラン作成

○独居世帯のケアプラン作成の増加

R4/4月 独居世帯 17件 → R5/4月 23件

○家庭介護教室の開催

○情報共有とサービス向上のための会議や研修

- ・ケアマネ職員会議（月1回）

- ・業務に関する会議

- 利用者ケア、支援会議（随時） 地域ケア会議 介護支援専門員全体研修

- ・資質向上等のための会議、研修等

- 接遇研修 倫理及び法令遵守研修 介護保険事業所研修 ケアマネ資質向上研修

- 事例検討会 山形村社協との合同研修・事例検討

通所型サービスA事業（ミニデイサービス事業）

○新たな介護保険としてH28より「介護予防・日常生活支援総合事業」が開始され、閉じこもりや重度化を早期に予防するための短時間デイサービスとして開始した事業。

利用対象者は従来の要支援1・2の認定者と、要介護認定の審査を行わず基本チェックリスト（簡易な聞き取り調査）により該当した者。

制度の趣旨に基づき、サービス提供時間を4時間として身体・認知機能面の低下を予防する運動や季節行事などを取り入れ、利用者に楽しく過ごしていただく一方で、受け身ではなく自主的に活動に参加し、自分でできることは自分で行う「自立支援」の視点をより重視した通所型のサービス。

○営業日数 95日（毎週火曜日・木曜日）

○定員 各曜日20名

○延べ利用人数 (単位：名)

年度	延べ利用人数	1回の平均利用人数
R4	1,119	11.8
R3	1,382	14.3
R2	1,429	15.0

○活動内容

- ・新型コロナウイルス感染症への徹底した予防対策の実施
- ・外部講師による機能訓練や体操、カラオケDAMを使ったリズム体操、創作手芸、美術館鑑賞、節分、お花見、運動会、クリスマス会など季節感や一体感を重視したプログラムを実施
- ・作業療法士の介入により専門的視点から行う機能訓練を展開し「寝たきりにならない」という意識を共有しています。